

ZENRIN

証券コード:9474

2023年3月期 第2四半期 決算説明資料

2022年11月16日

1. 2023年3月期 第2四半期決算概要
2. 2023年3月期 通期業績予想
3. 各事業の概況 / トピックス
4. Appendix

注)本資料には、本資料作成日時点で入手可能な将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
世界経済の動向・市場需要・競合状況・為替の変動等にかかわる様々なリスクや不確定要因により、
実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性がありますことをご承知おきください。
尚、本資料掲載情報は、表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第2位四捨五入し小数点第1位まで記載しております。
また、増減率が1000%を超える場合、及び一方若しくは両方がマイナスとなる場合は「－」表記しております。

1. 2023年3月期 第2四半期決算概要

- 1) 決算概要
- 2) 売上高・利益の推移
- 3) 営業利益の増減要因
- 4) 株主還元

1-1) 決算概要

2023年3月期第2四半期 決算のポイント 前年同期比 【増収 減益】

■売上高

オートモーティブ関連において自動車の生産調整の影響等でカーナビ用データの販売が減少したもののIoT関連のソリューションサービス等が増加し、前期並みで推移

■費用・損益

売上高構成変化による売上原価、位置情報の精度向上に係る地図データベース整備費用及び社会経済活動の正常化が進む中で営業活動にかかる費用などが増加。

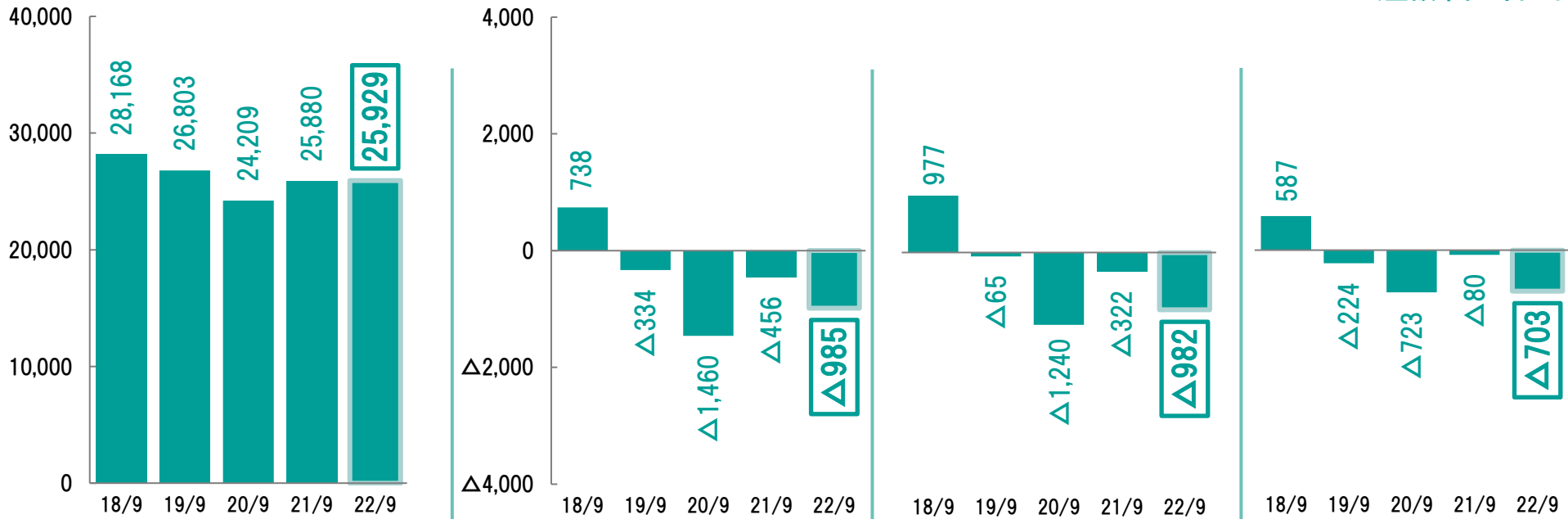
営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は2期ぶりの減益

(金額単位:百万円)

	2022年3月期 2Q実績	2023年3月期 2Q業績予想 (4/28時点)	2023年3月期 2Q実績	前年同期比		業績予想比	
					増減率(%)		増減率(%)
売上高	25,880	26,200	25,929	49	0.2	△270	△1.0
営業費用	26,336	26,600	26,915	578	2.2	315	1.2
営業利益	△456	△400	△985	△529	—	△585	—
営業利益率	△1.8%	△1.5%	△3.8%	△2.0pt		△2.3pt	
経常利益	△322	△300	△982	△660	—	△682	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△80	—	△703	△623	—	△703	—

1-2) 売上高・利益の推移

(金額単位:百万円)



	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
23年3月期 第2四半期 実績	25,929百万円	△985百万円	△982百万円	△703百万円
前年 同期比	+49百万円 (+0.2%)	△529百万円 (－)	△660百万円 (－)	△623百万円 (－)

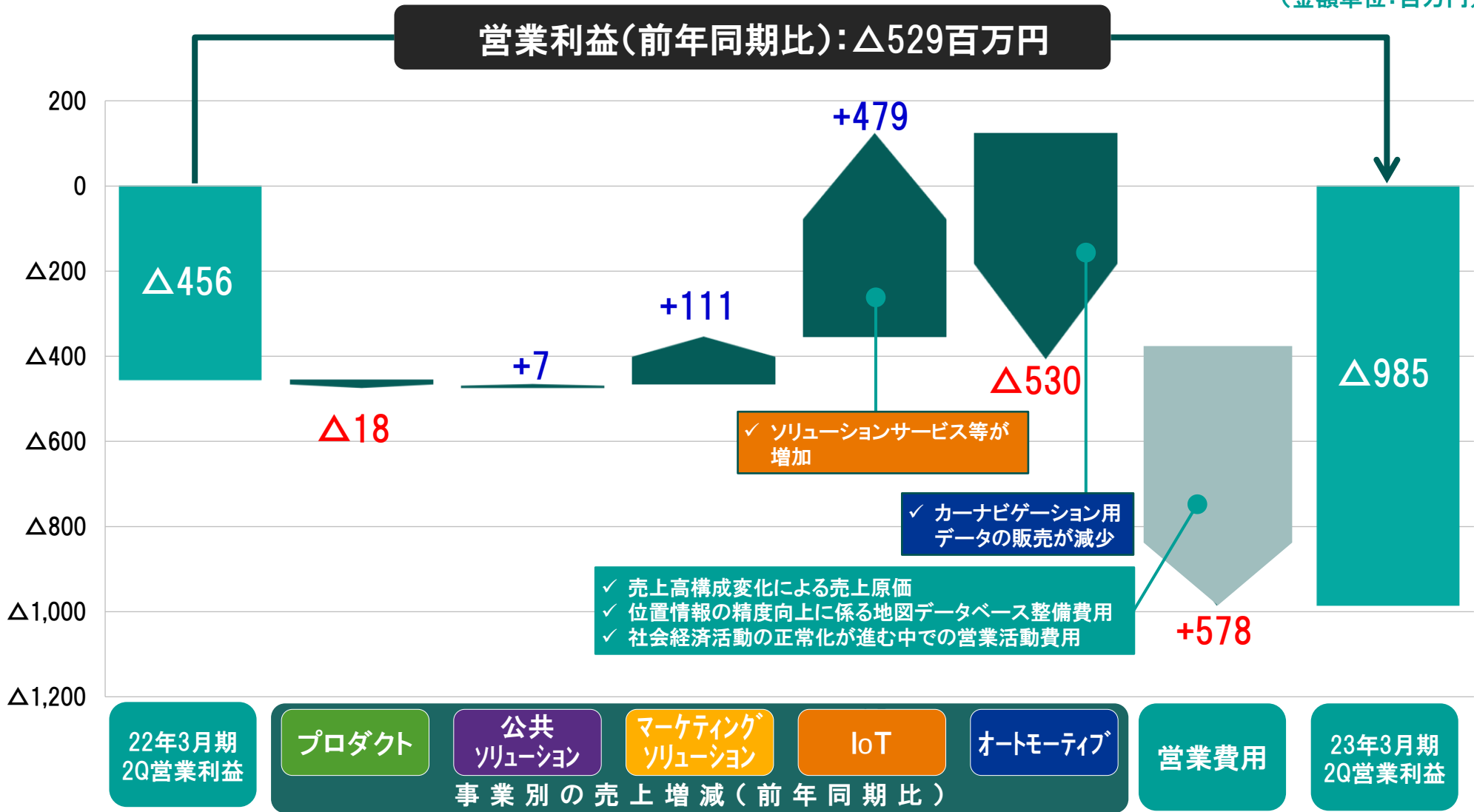
2期連続増収

2期ぶり減益

※ 2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」)等を適用しておりますが、2021年3月期以前の数値については、収益認識会計基準等を遡及適用しておりません。(次ページ以降同様)

1-3) 営業利益の増減要因 (前年同期比)

(金額単位: 百万円)

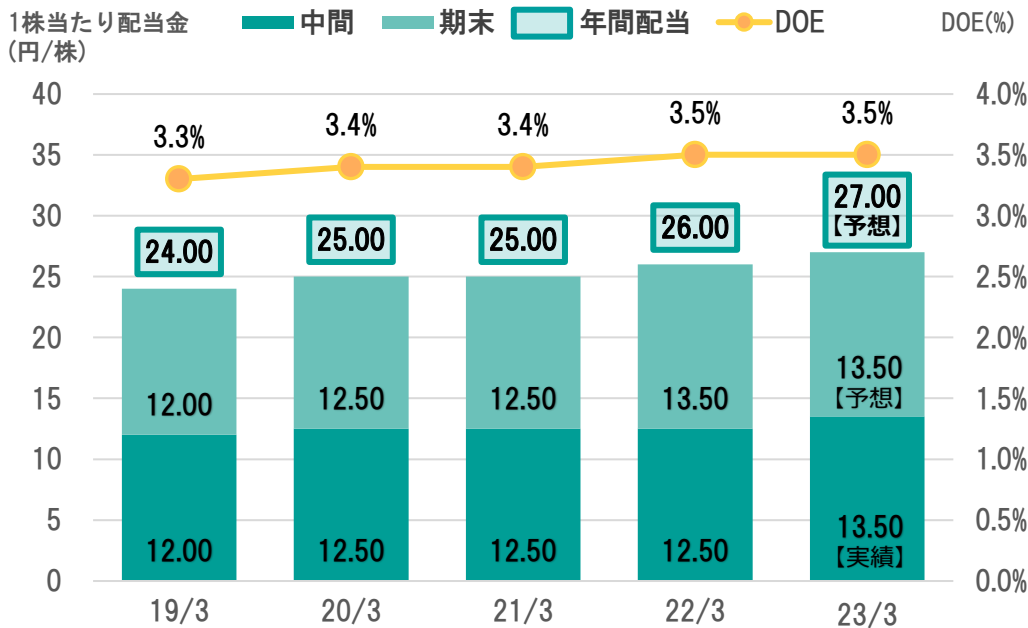


1-4) 株主還元

配 当

適正な内部留保を考慮しつつ、中長期経営計画における利益成長に基づいた利益還元を実施

連結株主資本配当率(DOE) 3%以上を目標



自己株式取得

資本効率の維持・向上に資する株主還元策として機動的に実施

資本政策、株価、市場環境、成長投資の機会等を考慮し決定

	2022年7月28日 取締役会決議	取得実績
期間	2022年8月1日～ 2022年8月31日	同左
株数	上限 500,000株	461,200株 (92.24%)
金額	上限 5億円	433,949,000円 (86.79%)

2. 2023年3月期 通期業績予想

- 1) 通期業績予想
- 2) 通期事業別売上高

2-1) 通期業績予想

2022年4月28日公表の業績予想から変更なし

世界的な半導体供給不足、上海のロックダウン、円安等の複合的要因による自動車の生産調整など、当社グループを取り巻く環境に不確定な要素が多いことから、2022年4月28日公表の業績予想を据え置き

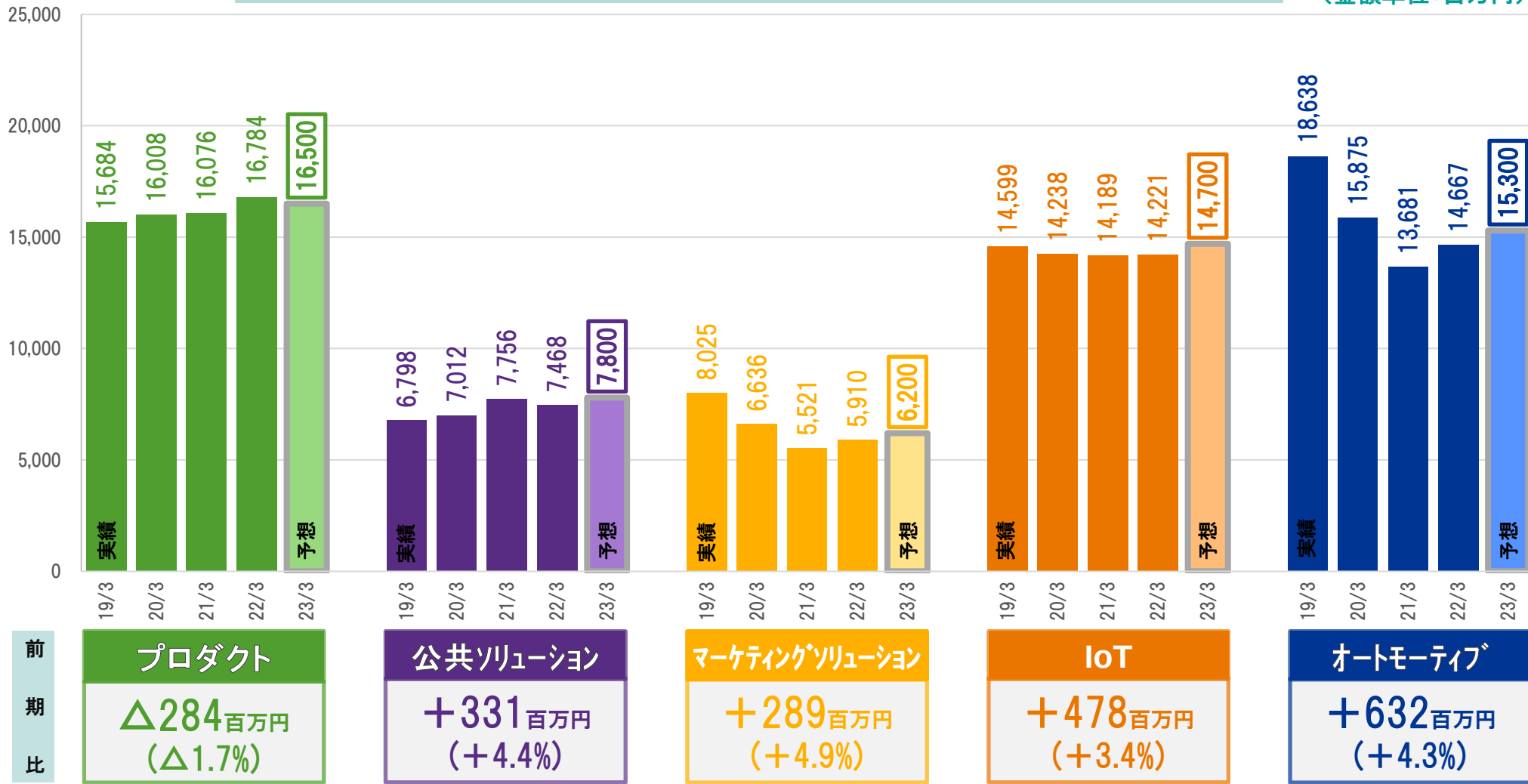
(金額単位:百万円)

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期予想	前期比	
				増減率(%)
売上高	59,053	60,500	1,446	2.4
営業費用	56,382	57,500	1,117	2.0
営業利益 営業利益率	2,670 4.5%	3,000 5.0%	329 0.5pt	12.3
経常利益	3,044	3,200	155	5.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,658	2,600	△1,058	△28.9

2-2) 通期事業別売上高

事業別売上高も業績予想を据え置き

(金額単位:百万円)



目次

3. 各事業の概況 / トピックス

1) 各事業の概況

- ① プロダクト事業
- ② 公共ソリューション事業
- ③ マーケティングソリューション事業
- ④ IoT事業
- ⑤ オートモーティブ事業

2) トピックス「地域共創モデル構築に向けた取り組み」

- ① 5つのテーマ設定による地域共創モデルの推進
- ② 地域共創モデルのビジネス開発
- ③ 連携する商品/サービス例
- ④ 実証実験事例

PR **プロダクト事業**

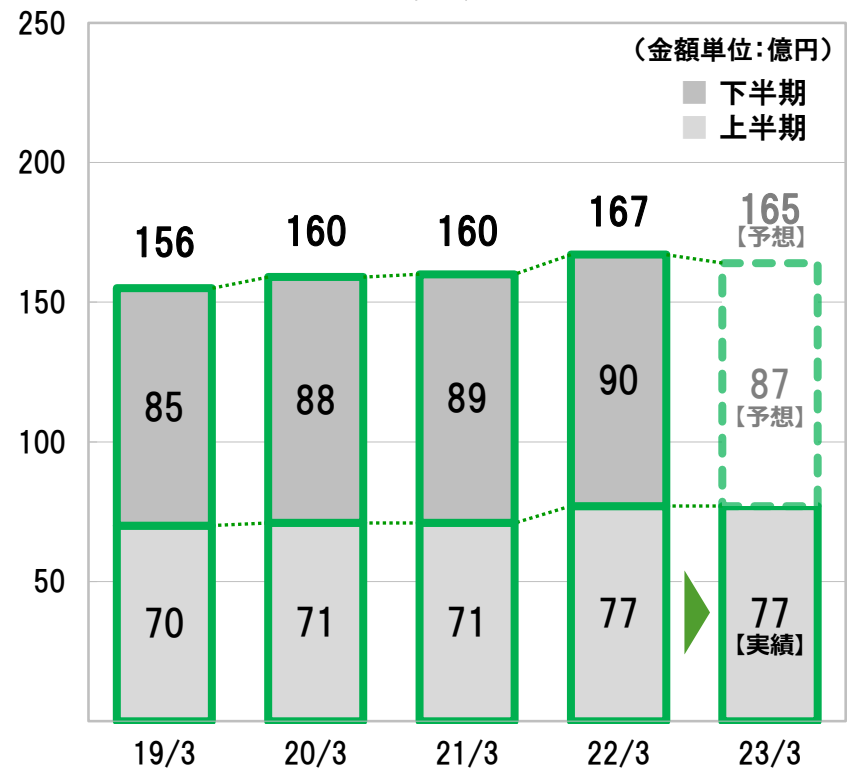
第2四半期
実績 **77** 億円
(前年同期比△0億円)

【事業方針】
中長期経営計画
-ZGP25 2ndStage-

ストック型ビジネスの拡大と
フロー型ビジネスの安定化で収益拡大

事業定義▶ 用途開発した商品・サービスを企業へ提供する事業
主な顧客▶ 運送・不動産・建設・金融など多様な民間企業
主な製品・サービス▶ 住宅地図帳、住宅地図データ製品、GISパッケージ商品、
ブルーマップ、マップデザインブランド商品 等

売上実績と予想



第2四半期までの概況

- ✓ 住宅地図データや住宅地図帳等のフロー型商品販売が減少
- ✓ GISパッケージ等のストック型商品の売上が堅調

下期の取り組み

- ✓ パッケージ商品のラインナップ拡充等による
ストック型ビジネスの売上拡大
- ✓ ソリューションビジネスへのアップセル推進
(※ソリューション案件は、「IoT事業」区分へ移行)

リリース・お知らせ

2022/7/27 地図上で学ぶプログラミング学習ツール
新商品「まなっぷ Home Edition」を発売



※23/3の通期売上高予想値は、2022/4/28公表値を据え置き

PU 公共ソリューション事業

第2四半期実績 25億円
(前年同期比+0億円)

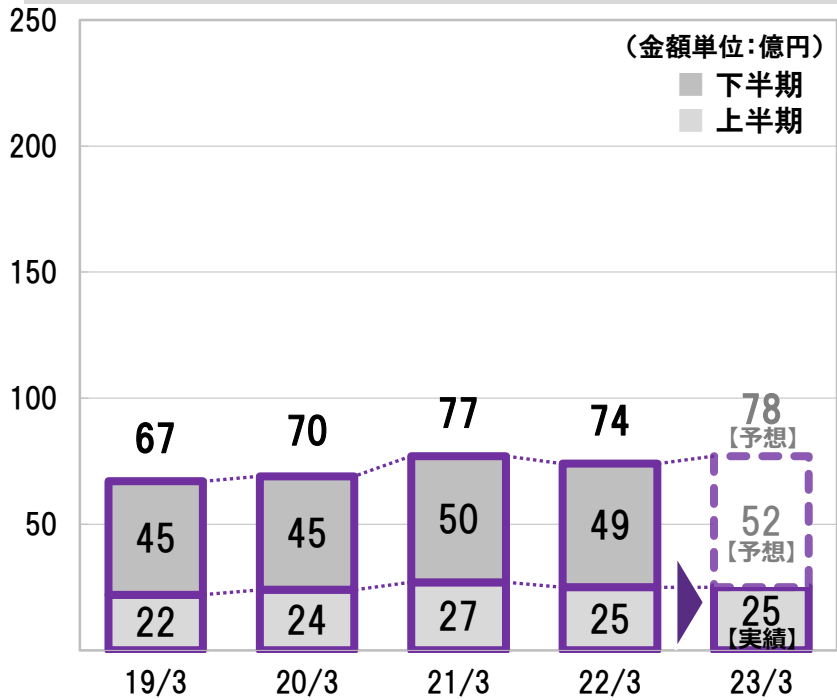
【事業方針】
中長期経営計画
-ZGP25 2ndStage-

フロー型ビジネスからストック型ビジネスへの転換と
受託ソリューション提供による売上拡大

事業定義▶ 用途開発した商品・サービスを官公庁へ提供する事業
主な顧客▶ 地方自治体、中央省庁 等
主な製品・サービス▶ 住宅地図帳、住宅地図データ製品、住宅地図 for Web、ゼンリン住宅地図LGWAN
受託開発案件 等

売上実績と予想

(※公共ソリューション事業は売上の下期偏重傾向が特に強い)



※23/3の通期売上高予想値は、2022/4/28公表値を据え置き

第2四半期までの概況

- ✓ 受託案件／地図データ販売／自治体向け配信サービスが堅調に推移

下期の取り組み

- ✓ 4月に発表した、自治体専用の住宅地図サービス等ストック型ビジネスへの転換を図りつつ、自治体DXを支援する取り組みを強化

リリース・お知らせ

- 2022/4/20 自治体向け新サービス「自治体専用 住宅地図 for Web」提供開始
- 2022/7/20 佐世保市と包括連携協定を締結(地域共創モデル)

③ マーケティングソリューション事業

MS

マーケティング
ソリューション事業

【事業方針】
中長期経営計画
-ZGP25 2ndStage-

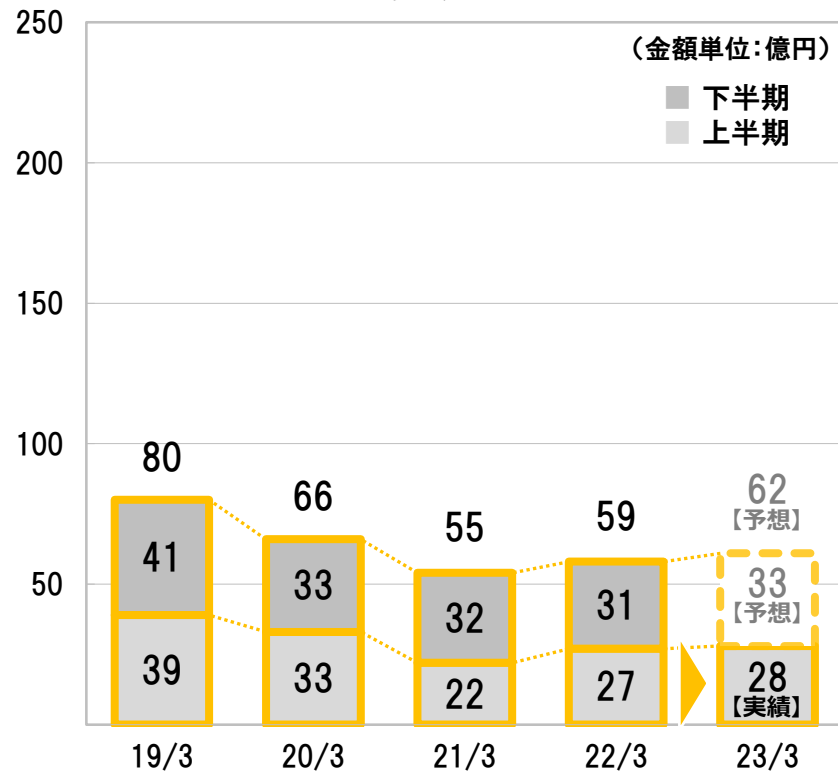
地図情報技術の活用による販促課題の解決で
新たなマーケティング市場を創造

第2四半期
実績

28億円
(前年同期比+1億円)

事業定義▶ エリアマーケティング・販促活動を支援する商品・サービスを事業者提供
主な顧客▶ 地域の中小企業・個人事業者、中堅～大手企業
主な製品・サービス▶ 販促支援パッケージ／ソリューション、一般商業印刷、DM発送代行 等

売上実績と予想



※23/3の通期売上高予想値は、2022/4/28公表値を据え置き

第2四半期までの概況

- ✓ 社会経済活動再開に伴い顧客の販促活動が再開
広告需要が増加し、前年同期比増収
- ✓ 中小企業や個人事業主をメインターゲットとした
販促支援パッケージサービスも堅調



下期の取り組み

- ✓ 販促支援パッケージサービスの販売推進を継続
- ✓ 地図データベースを活用した新たなマーケティング市場を開拓

リリース・お知らせ

2022/10/26 多店舗型ビジネス戦略を支援するクラウドサービス
「ArmBox」の提供開始
(グループ会社: (株)ゼンリンマーケティングソリューションズ)

IoT IoT事業

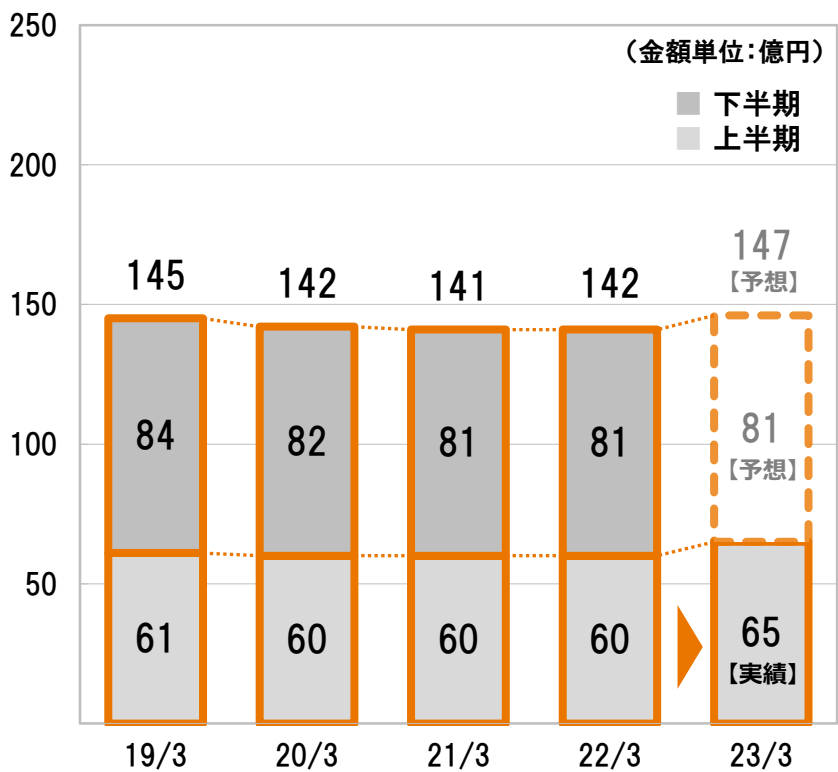
第2四半期実績 65億円
(前年同期比+4億円)

【事業方針】
中長期経営計画
-ZGP25 2ndStage-

業界DXを支援するソリューション企画と
アライアンスビジネスの強化

事業定義▶ 課題解決を支援するソリューションを地域社会・企業へ提供する事業
主な顧客▶ 運送・不動産・建設・金融など多様な業界の大手民間企業、システムベンダー、通信サービス事業者
主な製品・サービス▶ スマートフォン向けサービス、インターネットサービス向け地図データ、
位置情報ソリューション受託開発、API提供、MaaSソリューション、ドローン、スマートシティ 等

売上実績と予想



※23/3の通期売上高予想値は、2022/4/28公表値を据え置き

第2四半期までの概況

- ✓ 大手企業向けソリューションビジネスや
個人事業主向け宅配アプリの会員数が増加し、
前年同期比増収

下期の取り組み

- ✓ 他社とのアライアンスによる事業基盤の強化、
新サービス共創
- ✓ 堅調な物流・宅配向けサービス強化

リリース・お知らせ

2022/10/6 観光型MaaSの実証実験にて提供中の観光情報Webサイト&スマートフォンアプリ
「STLOCAL」に佐世保・西九州エリアを追加(地域共創モデル)

⑤ オートモーティブ事業

AM

オートモーティブ
事業

【事業方針】
中長期経営計画
-ZGP25 2ndStage-

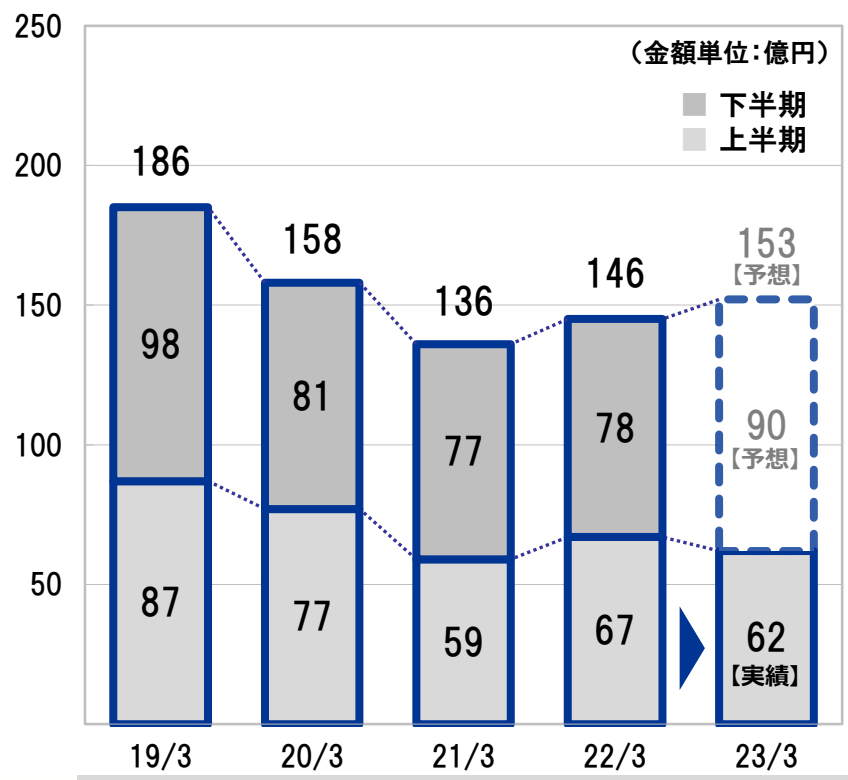
既存ナビビジネスの安定と
スマートモビリティビジネスの確立

第2四半期
実績

62億円
(前年同期比△5億円)

事業定義▶ 移動に関わる空間情報・サービスを自動車関連企業へ提供する事業
主な顧客▶ 自動車メーカー、自動車部品メーカー、カーナビメーカー
主な製品・サービス▶ カーナビ用データベース／コンテンツ／アプリ、ソリューション受託開発
自動運転/ADAS(先進運転支援)向け高精度3D地図データ、EV向けコンテンツ 等

売上実績と予想



※23/3の通期売上高予想値は、2022/4/28公表値を据え置き

第2四半期までの概況

- ✓ 半導体不足や上海ロックダウンによる自動車メーカーの生産調整の影響等を受け、当社ナビデータ提供も減少し前年同期比減収

下期の取り組み

- ✓ 事業環境は依然不確定な要素が多く、通期予想は据え置く
- ✓ EV関連／ADAS関連コンテンツ等の提案による単価アップ／シェアアップを狙う

リリース・お知らせ

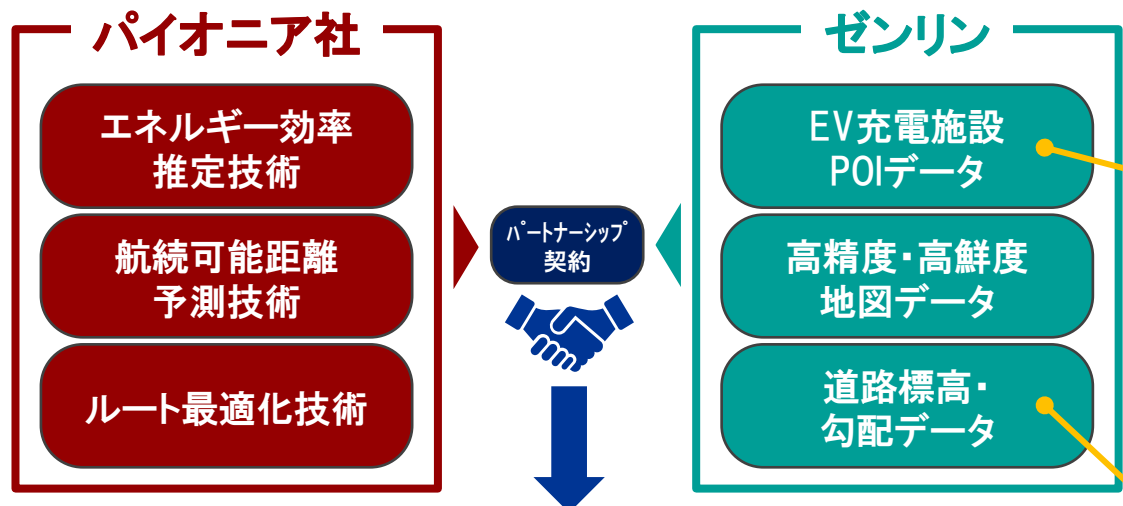
2022/8/31 ゼンリンとパイオニア、脱炭素社会の実現に向け、EVソリューションに関するパートナーシップ契約を締結

▶ 次ページへ

AM オートモーティブ事業
2022年8月31日公表

ゼンリンとパイオニア、脱炭素社会の実現に向け
EVソリューションに関するパートナーシップ契約を締結

両者の技術資産や知的資産、商流を有効活用し
競争力のあるEVソリューションサービスの開発・提供を目指す



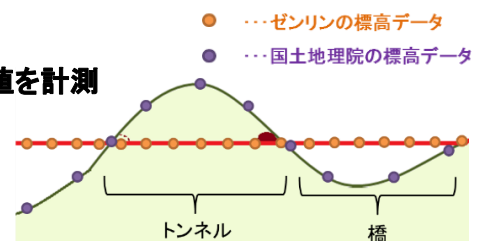
EVソリューション・サービスの提供

EV特有の導入・利用課題や利用環境への懸念解消に貢献

- 自動車メーカー／カーシェア&リース業界
スマホ・EV車載システム向けクラウドナビサービス
- モビリティ／エネルギー業界
カーボンニュートラルAPIとして各種機能・情報を提供
▶EV充電スタンド満空検索、航続可能距離予測、EV最適ルート、CO2排出量算出
- 企業／自治体
EV導入支援に関するシミュレーションサービスを提供
▶CO2削減効果、経済効果、業務効率

ゼンリン保有データの優位性

- ①情報収集／メンテナンス体制
- ②高い情報精度
 - ✓ 管理団体(自治体／団体／企業)との関係構築や自社調査員による現地調査体制を構築
 - ✓ 管理団体から定期的に入手する出典情報をベースに、自社で設置位置補正や私有施設除外チェックを行い情報精度と信頼性を向上
- ③圧倒的な情報量
 - ✓ 全国3万基弱を対象にコネクタ種別・出力・営業時間などの詳細属性情報を整備
- ④走行調査により独自データを付与
ベース地図の地形標高値に対して道路面の標高値を独自追加
- ⑤計測点が多い
30cm間隔で道路面標高値を計測



▶EV車両へ高精度な標高／勾配データを提供し、最もバッテリー消費と環境負荷が少ないルート算出に貢献

① 5つのテーマ設定による地域共創モデルの推進

「地図情報を活用した地域課題解決」に向けて
5つの共創テーマでビジネスモデルの検討を進行中

5つの共創テーマ

I. 安全・安心な暮らしの実現

市街地から郊外まで住みやすい環境

II. 教育環境充実

小学校から大学まで充実した教育環境

III. 文化・観光振興

訪れた人が満足する地域の魅力醸成

IV. 域内移動支援

観光客や住民が快適に移動できる環境

V. デジタル化の推進

自治体/地場企業の効率的デジタル環境を構築

ゼンリン保有アセット(商品/サービス)

災害時支援協定

災害発生時の地図活用
環境の提供

防災 LGWAN

防災部署の業務効率化
を支援するクラウド型
住宅地図サービス

空き家対策支援

空き家調査・情報活用等
空き家対策における
業務支援



地図を活用した
小学校プログラミング向け教材



家庭学習用プログラミング教材
まなつぷ Home Edition

観光型MaaSアプリ



地域の周遊を活性化

スマートシティ

ヒト・モノの位置情報を
可視化・分析し移動に
関する課題解決に貢献

ゼンリンミュージアム



[道の駅]記録アプリ

[道の駅]アプリで
道の駅巡り旅と
人々の移動を促進



マップデザイン商品

“地図＝柄・デザイン”として
文具・雑貨グッズ
を展開



自治体専用
「住宅地図 for Web」

LGWAN環境に対応した
住宅地図閲覧Webサービス

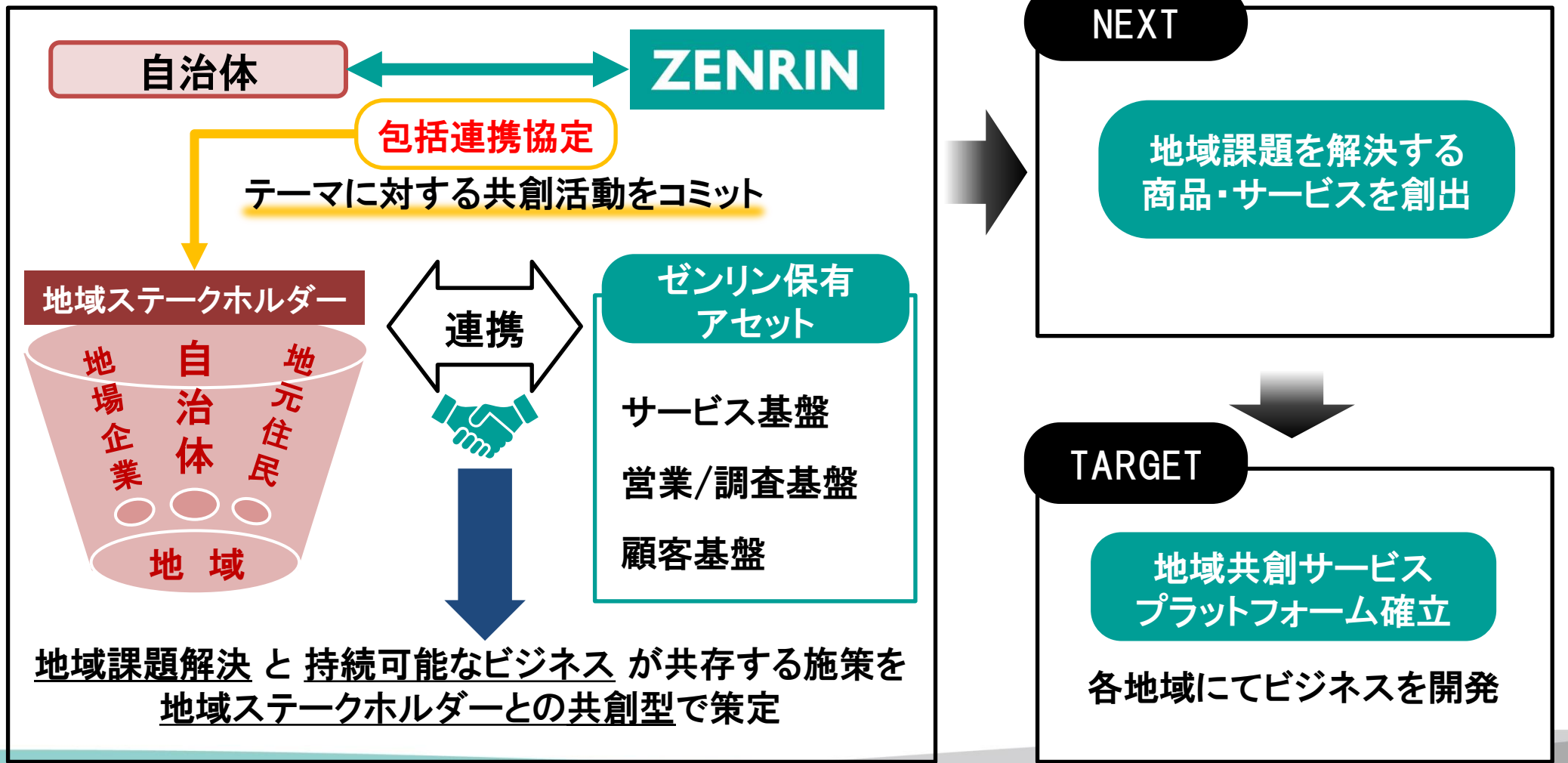


地場企業の販促活動を
トータル支援

GISパッケージ

業種・業務毎に必要な
地図情報や便利機能を
搭載したオンラインサービス

自治体との「包括連携協定」締結を通じて、地域のステークホルダーと連携
地域共創サービスプラットフォームを確立し、各地域でビジネスを開発



自治体DX推進を支援する住宅地図サービス
自治体専用 住宅地図 for Web



自治体行政サービス向け
住宅地図サービス

- ・いつでも簡単に利用できる
- ・地図の基本機能を搭載
- ▶見る・探す・印刷・地図へ書き込み

紙の住宅地図帳のデジタル化により
行政サービスの向上を支援

資料作成

地図の
貼り合わせが
大変

窓口対応

探しづらい

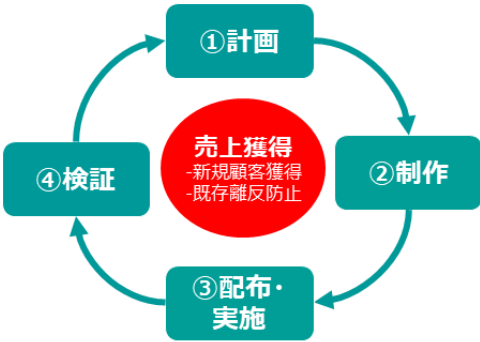
訪問業務

行先確認が
思いのほか大変...

- PCインストール不要
- 職員の皆様で利用可能

- 簡単操作・専門知識不要
- LGWAN環境で利用可能

地場企業の販促活動をトータルで支援
らくらく販促マップ



セレクションサービス

01

ターゲット分析

02

デザイン制作

03

ポスティング

04

最適プラン提案

地図上で自店舗位置と
顧客位置を把握して
エリア特徴を分析

↓

勘・感覚に頼った販促から
戦略的な販促へ進化

③ 連携する商品/サービス例

地域の周遊を活性化させる観光型MaaSアプリ

移動の楽しさ、便利さを定着させ、人を呼び込み、
地域活性化に寄与することを目指します



観光情報を探す
チケット購入



アプリでチケット利用
ポイント貯める



旅の記録の振り返り
次の場所を探す

2022年10月6日 リリース

長崎市に続き、「STLOCAL」に 佐世保・西九州エリアを追加



<佐世保・西九州エリアの特長>

- ①松浦鉄道沿線エリア拡充
- ②観光マイスターによる
ローカル情報が満載
- ③豊富な電子チケットの提供



チケット購入画面

旅するあなたへ、とっておきの過ごし方を

ス. STLOCAL
ストローカル

ストローカルで、
あなたらしい旅を自由に。



サービス名「STLOCAL」

地域(Local)を、道(Street)や駅(Station)から散歩(Stroll)し滞在(Stay)することで
あなただけの物語(Story)につなげたい想いを表現

④ 実証実験事例

地域全体の移動最適化に関する
スマートシティ実証
(埼玉県秩父市での取り組み事例)

都市全体のモビリティの位置情報を統合し・可視化



2022年9月20日 リリース
「共同配送サービス」プレサービスを実施

物流機能と高齢者を支援する地域の見守り(共助)機能を兼ね備えた新しい物流モデルを検証



2022年10月25日 リリース
緊急物資輸送に関する連携協定締結
秩父市中津川地内でドローンを活用した緊急物資輸送の早期実現を目指す

- 《連携協定概要》
- (1)ドローン
機体の選定、技術課題の解決策、運用手法の検討
 - (2)地域
地域住民の適切なニーズや課題の把握、緊急物資の選定と準備
 - (3)配送
ドローンの実飛行による地域住民への定期配送の実施

④ 実証実験事例

2022年9月6日 リリース

食料品アクセス問題改善を目指した実証実験

(秋田県横手市「地域まるごとSmart Terrace Store」)

農林水産省事業：
「新技術の活用等による食料品アクセス問題への
取組支援事業」として実施



実施期間:2022年9月6日～11月中旬

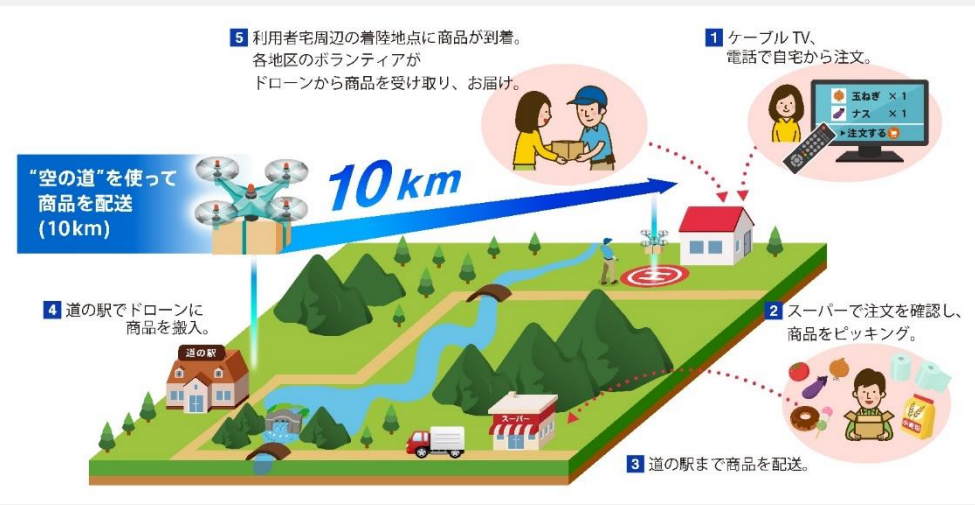
※STS設置が難しい地域の住民へはドローンを活用した配送を実施

2021年11月16日 リリース

自治体運営による長距離ドローン配送
サービスを高精度な3D地図により実現

(長野県伊那市「INA ドローン アクア・スカイウェイ事業」)

河川上空を“空の道”として10km以上の長距離
ドローン配送を開始
中山間地域における買い物支援配送サービスの
社会実装を実現



ドローンによる日用品配送を常時可能とし、
地元住民の買い物の利便性向上と地域経済の更なる発展を目指す。

目次

4. Appendix

1) 2023年3月期 第2四半期実績

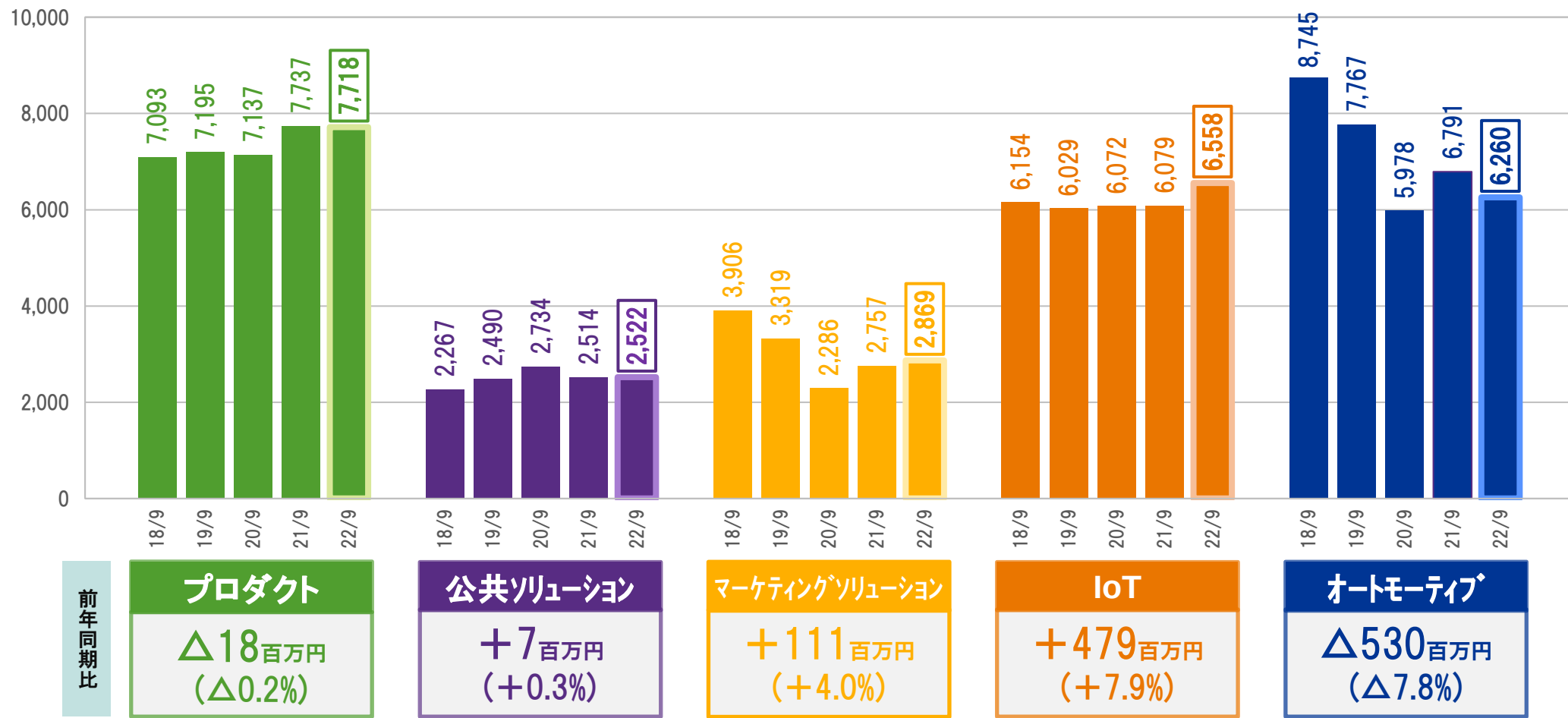
- ① 事業別売上高の推移
- ② 設備投資額・減価償却費・研究開発費
- ③ キャッシュフローの推移

2) 2023年3月期 通期業績予想

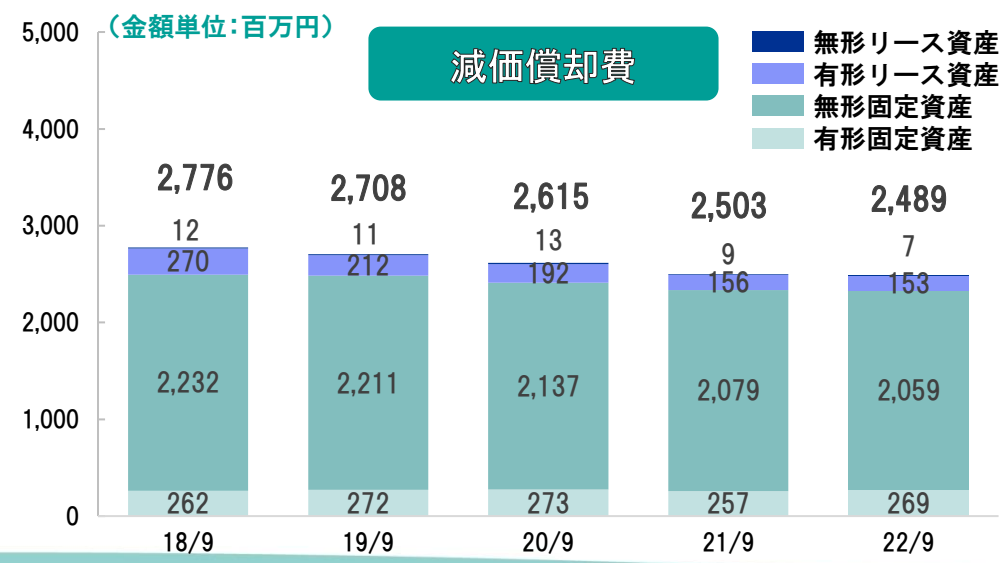
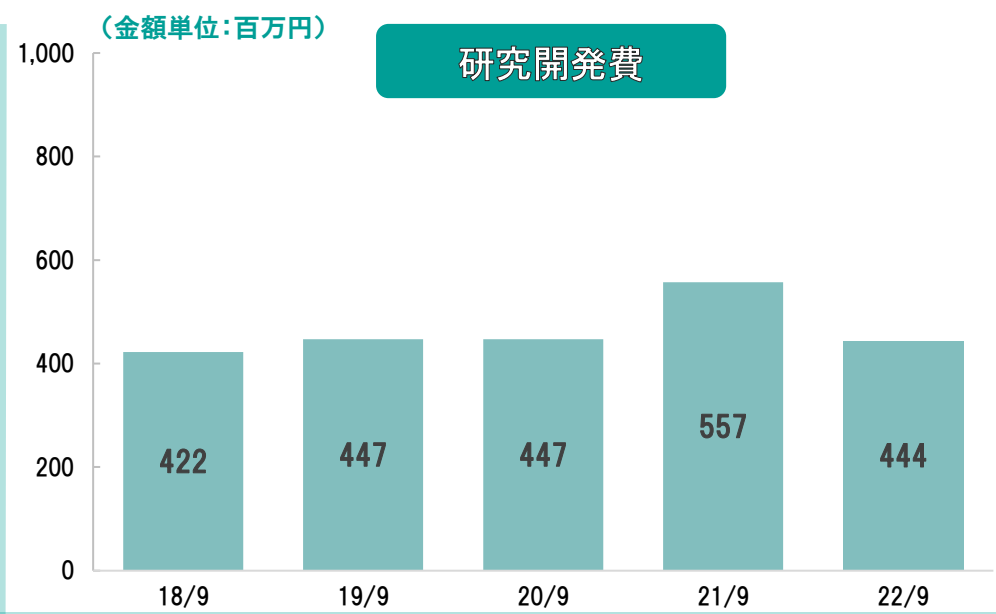
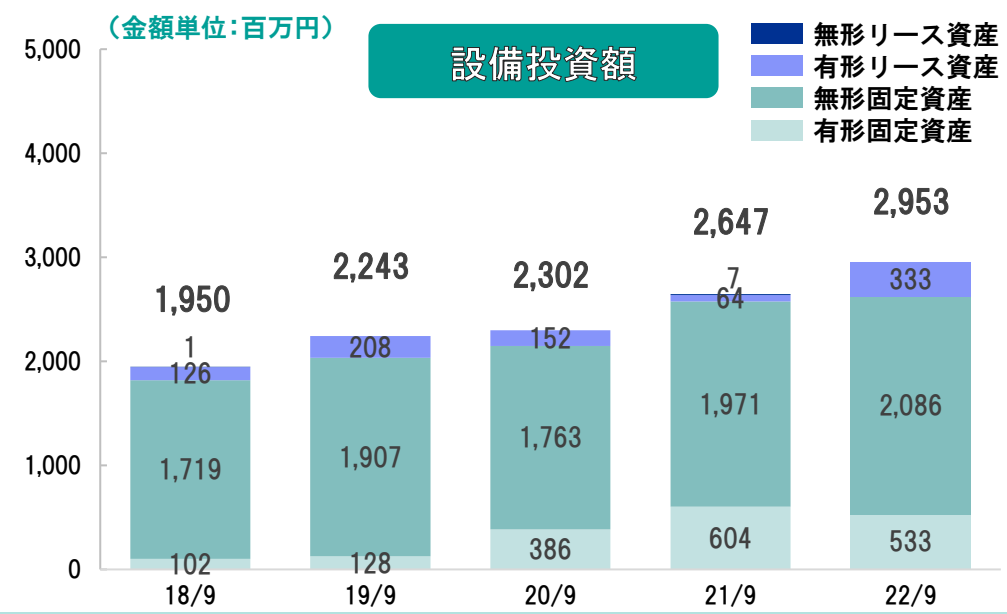
- ① 売上高・利益の推移
- ② 四半期売上高構成比の推移
- ③ 設備投資額・減価償却費・研究開発費

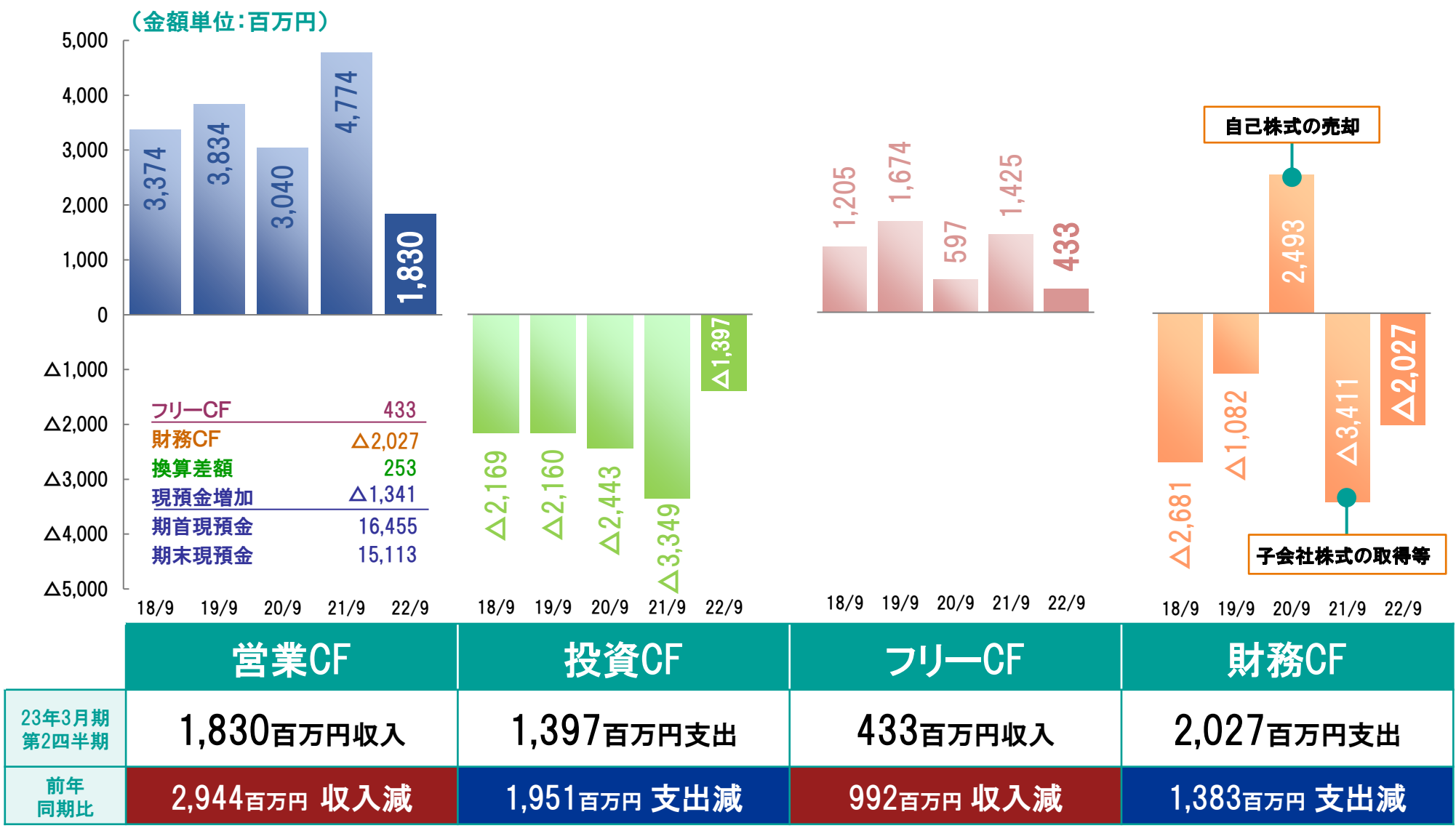
① 事業別売上高の推移

(金額単位:百万円)

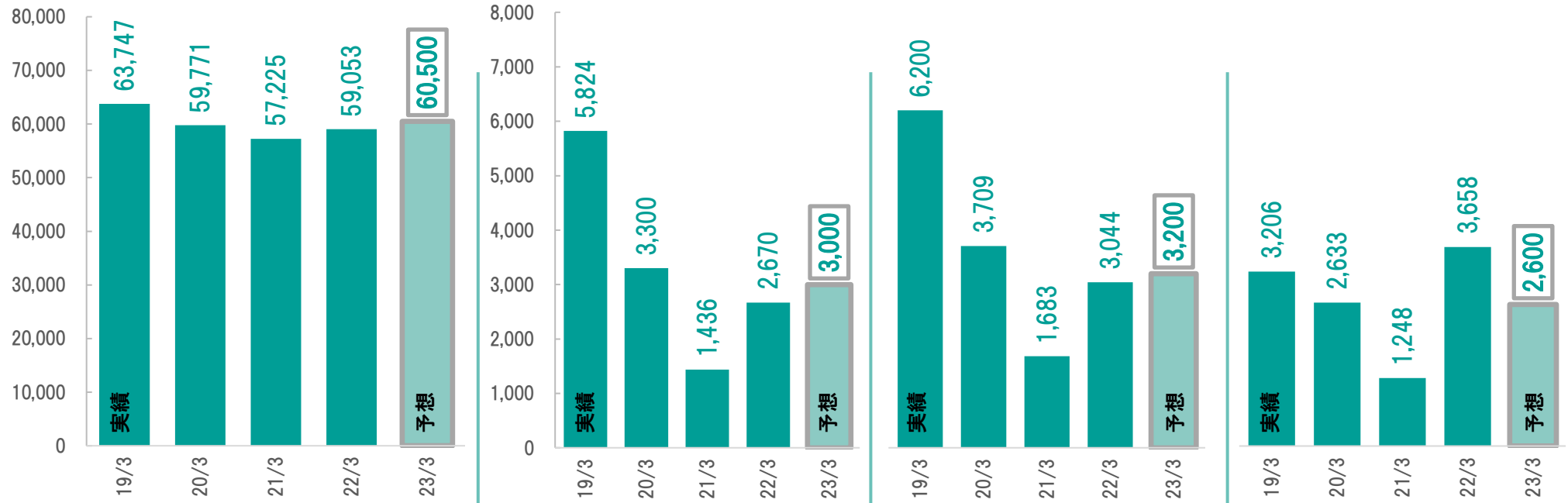


② 設備投資額・減価償却費・研究開発費





(金額単位:百万円)



	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
23年3月期 通期予想	60,500百万円	3,000百万円	3,200百万円	2,600百万円
前期比	+1,446百万円 (+2.4%)	+329百万円 (+12.3%)	+155百万円 (+5.1%)	△1,058百万円 (△28.9%)

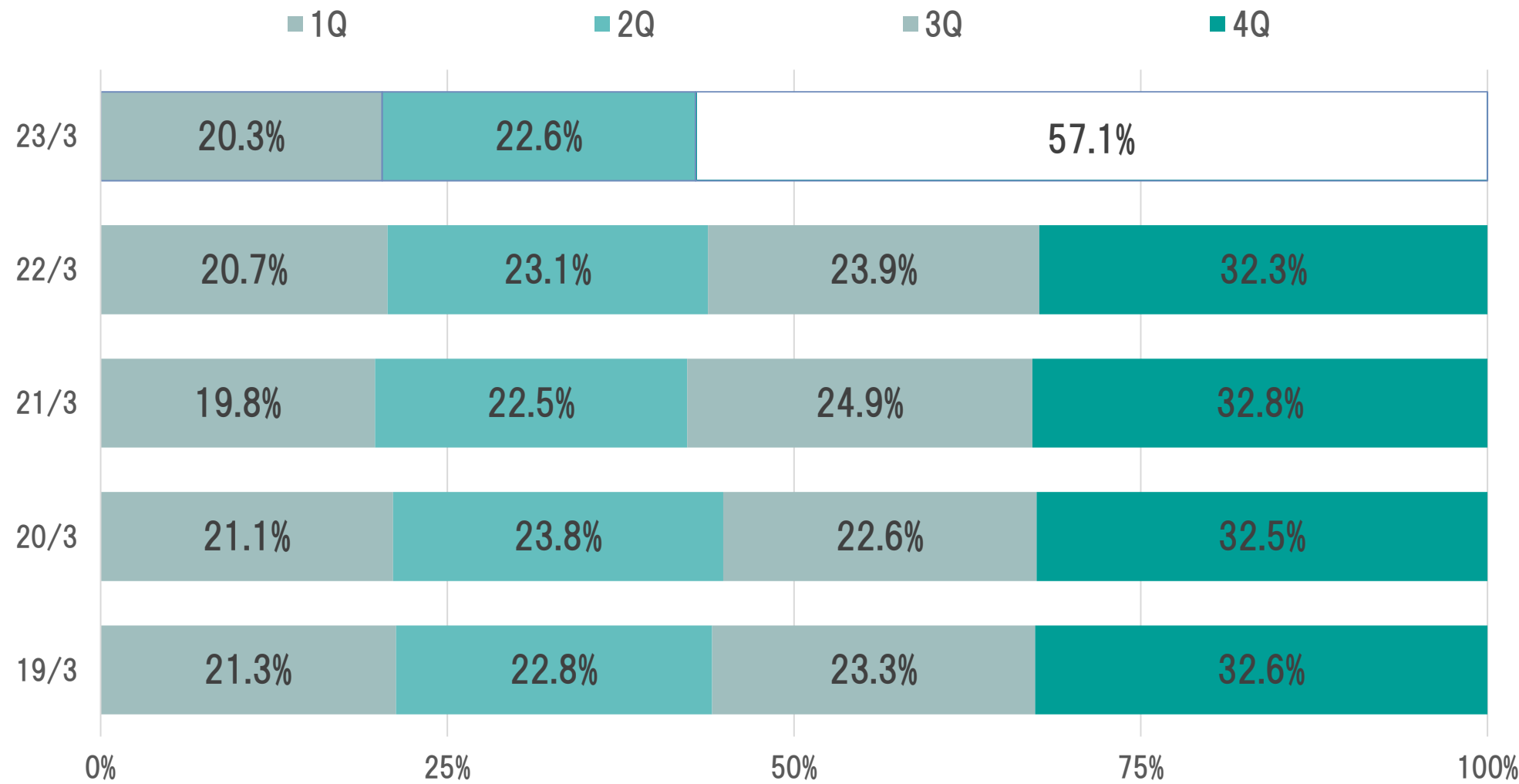
2期連続増収

2期連続増益

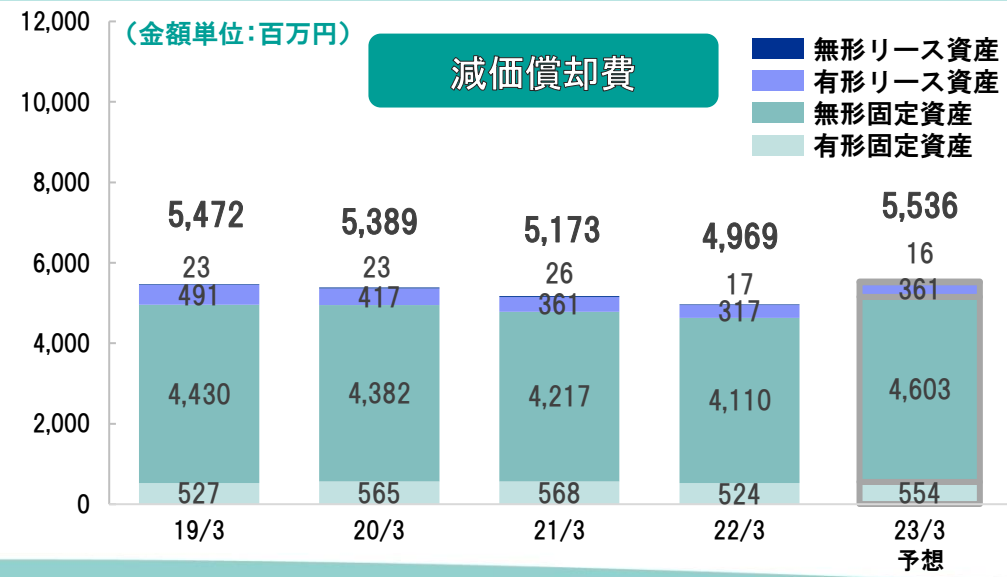
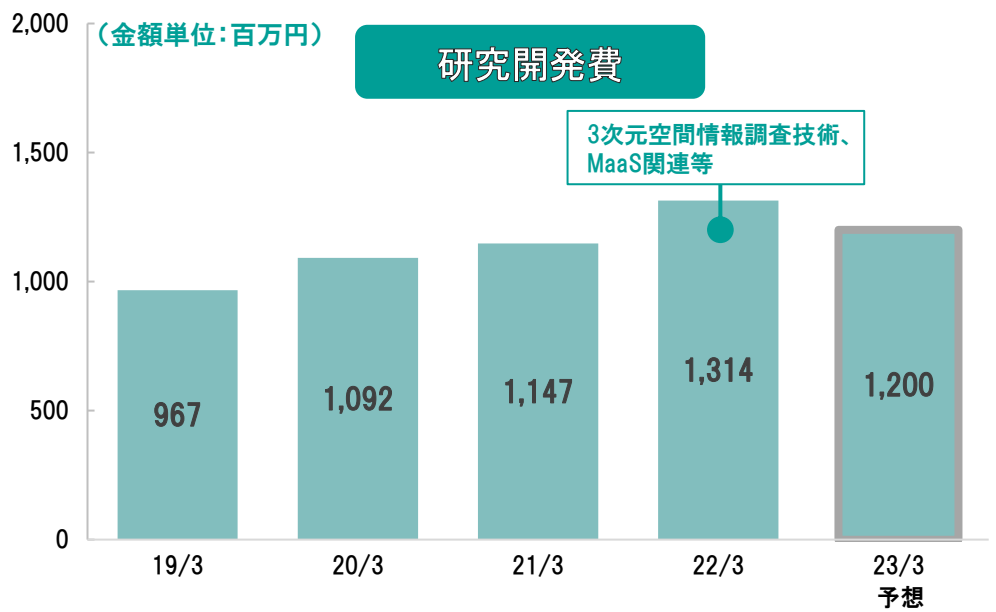
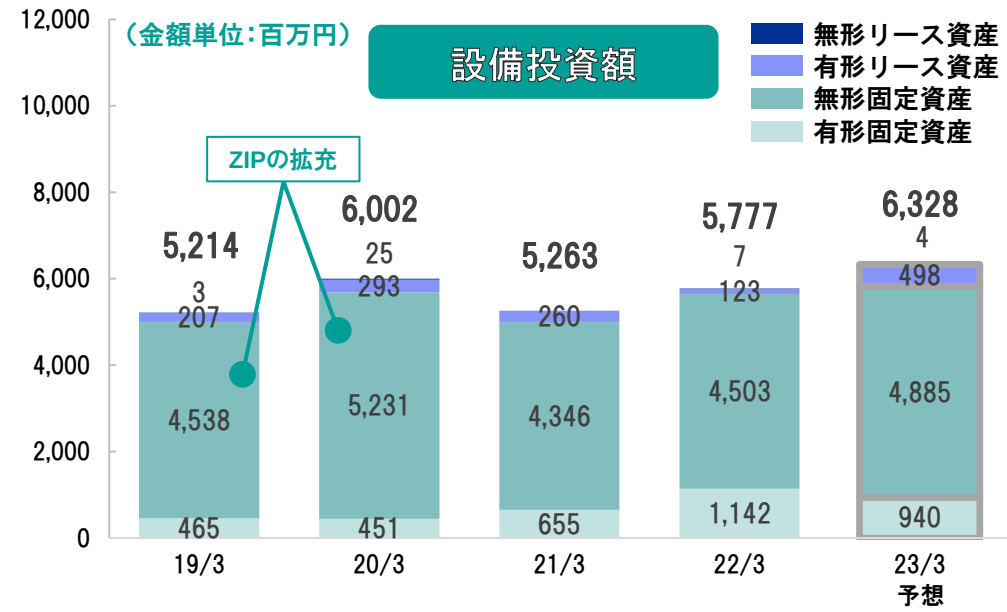
2期ぶり減益

② 四半期売上高構成比の推移

※従来より当社グループの業績は季節的変動が著しく、売上・利益共に第4四半期に集中する傾向



③ 設備投資額・減価償却費・研究開発費



ZENRIN

Maps to the Future

株式会社ゼンリン <https://www.zenrin.co.jp>

IR問い合わせ先 zenrin-ir@zenrin.co.jp